

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年10月6日(2005.10.6)

【公表番号】特表2001-514767(P2001-514767A)

【公表日】平成13年9月11日(2001.9.11)

【出願番号】特願平10-538643

【国際特許分類第7版】

G 0 9 F 9/37

G 0 2 B 6/04

G 0 3 B 21/10

G 0 6 F 3/00

G 0 9 F 9/30

H 0 4 N 13/04

【F I】

G 0 9 F 9/37 Z

G 0 2 B 6/04 F

G 0 3 B 21/10 Z

G 0 6 F 3/00 6 8 0 A

G 0 9 F 9/30 3 6 1

H 0 4 N 13/04

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月17日(2005.2.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成17年 2月17日

特許庁長官 殿



1. 事件の表示

平成10年 特許願 第538643号

2. 補正をする者

氏名 リチャード・ジェイ・ホーガン

3. 代理人

住所 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル206区
ユアサハラ法律特許事務所

電話 3270-6641~6646

氏名 (8970) 弁理士 社 本 一 夫



住所 同所

A769 担当者 氏名 ~~(10769)~~ 弁理士 西山文俊

4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲



6. 補正の内容

別紙の通り



(別紙)

請求の範囲

1. a) イメージ・プロジェクタと、
b) イメージ・プロジェクタから外へ放射する遠端部と、近端部とを有する複数の光ファイバと、
c) 光ファイバの遠端部により形成されるディスプレイと、
d) 前記イメージ・プロジェクタから遠去かるように光ファイバの光ファイバを制御可能に動かすことが可能であることにより、3次元レリーフ・イメージを形成する光ファイバ調整組立体と
を備える3次元レリーフ・イメージを変化可能に形成しそして表示できる装置。
2. a) 前記光ファイバの各遠端部に対する場所を決定する少なくとも1つのセンサと、
b) 前記センサとインターフェースするコンピュータと、
を更に備える、請求項1に記載の装置。
3. 前記光ファイバ調整組立体は、
 - a) ピストンと、
 - b) 前記イメージ・プロジェクタから遠去かる前記ピストンの動きを制御するコントローラと、
 - c) 前記光ファイバの整合状態を維持する光ファイバ・ガイドと
を含む、請求項1に記載の装置。
4. 前記ピストンは、
 - a) 円筒状壁面と、
 - b) 前記円筒状壁面内のピストン・チャンバと、
 - c) 前記ピストン・チャンバ内に収受されるピストン・ロッドと、
 - d) 前記ピストン・ロッドの位置を決定するピストン・ロッド・センサと
を含む、請求項3に記載の装置。

5. 前記コントローラは、

- a) 空圧源組立体と、
- b) 電気回路組立体と

を含む、請求項3記載の装置。

6. 前記電気回路組立体は、

- a) 電源と、
- b) 前記コントローラ内に埋設された、前記電源に接続する印刷回路と、
- c) 前記印刷回路に接続された電磁石リード線と、
- d) 前記電磁石リード線に接続された電磁石と、
- e) 前記印刷回路を前記センサに接続するセンサ・リード線と

を含む、請求項5に記載の装置。

7. 前記空圧源組立体は、

- a) 真空管路と、
- b) 前記真空管路と並行な圧力管路と、
- c) 前記真空管路と圧力管路とに連通するポンプと、
- d) 前記真空管路と圧力管路とに連通する内孔を持つ弁と、
- e) 前記ピストンを前記弁に接続する弁制御ハウジングと、
- f) 前記弁内孔に收受される弁制御組立体と

を含む、請求項6に記載の装置。

8. 前記弁制御組立体は、

- a) 上部開口に連通する内孔と、圧力入口と、前記弁に配置された真空出口とを持つ弁コックと、
- b) 前記弁コック内孔内と連通する永久磁石と、

を含む、請求項7に記載の装置。

9. a) 前記イメージ・プロジェクタと、複数の光ファイバと、光ファイバ調整組立体とを包囲する外部ハウジングと、

- b) 前記光ファイバの遠端部と接するフレームと、

c) 前記複数の光ファイバの整合状態を維持する光ファイバ・ガイドと、
を更に備える、請求項1に記載の装置。

10. 曲面の鑑賞面を形成するように構成され配置された複数のパネルを含
み、該パネルの各々が、

- a) イメージ・プロジェクタと、
- b) 前記イメージ・プロジェクタから外へ放射する遠端部と、近端部とを
有する複数の光ファイバと、
- c) 前記光ファイバの遠端部により形成されるディスプレイと、
- d) 前記形成の遠端部を前記イメージ・プロジェクタから遠去かるように
動かすことにより3次元レリーフ・イメージを形成する光ファイバ調整組立
体と

を含む、3次元レリーフ・イメージを変化可能に形成しそして表示できる装
置。